

IPCC シンポジウム「暮らしの中の気候変動」を開催します！

気象庁では、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）から最近公表された土地関係特別報告書および海洋・雪氷圏特別報告書をメインピックとして、11月21日（木）に、IPCC シンポジウム「暮らしの中の気候変動」を環境省と共に開催します。

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）は、1988年に世界気象機関（WMO）と国連環境計画（UNEP）により設立され、気候変動に関する最新の知見を取りまとめた評価報告書を公表してきました。

現在、「第6次評価報告書」（2021～2022年公表予定）に向けた作業が進められており、その取組の一環として、本年8月に「土地関係特別報告書」が、本年9月に「海洋・雪氷圏特別報告書」が公表されました。

本シンポジウムでは、これらの報告書が示す科学的知見、そして第6次報告書への展望について専門家に講演いただきます。さらに、パネルディスカッションには気候変動対策に積極的に取り組む企業からの登壇者を迎え、身近な生活に関わる影響を含め、気候変動に関わる様々な観点から議論を展開します。詳細は別紙をご覧ください。

日時 令和元年 11 月 21 日（木） 13:30～16:45（開場 13:00）
場所 伊藤謝恩ホール（東京都文京区本郷、東京メトロ本郷三丁目駅より徒歩8分）
主催 環境省、気象庁
後援 文部科学省、地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -
定員 400 名

※参加料無料、事前申込制となっております。

11月12日（火）までに下記のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・ウェブサイト：<https://business.form-mailer.jp/fms/828d3101107472>
- ・Eメール：climate@gef.or.jp
- ・電話：03-5825-9735、Fax：03-5825-9737

※取材を希望される方は、必ず事前にお申し込みをお願いいたします。

問合せ先：地球環境・海洋部 地球環境業務課 原田・田中
電話 03-3212-8341（内線 4225・5168） FAX 03-3211-8406